

里山・簡易施設で きのこを作ろう！ ～簡易栽培マニュアル～

アラゲキクラゲ

→
栽培簡単で多収穫

夏に収穫



タモギタケ

←
天ぷらにあう

夏に収穫



冬に収穫



秋に収穫

エノキタケ

↑
野生に近い姿に



秋に収穫

ヒラタケ

↑
野生に近い姿に

通年で収穫を！

ハタケシメジ

↑
群馬県開発の品種

群馬県林業試験場

はじめに

近年、利用されなくなった里山が増加し、その保全が危惧されています。また、中山間地域のきのこ生産者には、大企業の市場参入による価格競争等があり、経営は厳しい状況にあります。

そこで里山を整備活用し、林内で通年的にきのこを栽培して、里山再生及び中山間地域でのきのこ栽培振興を図るための研究に取り組みました。あわせて里山に隣接するような簡易施設でも栽培ができるような研究もしました。

今回、栽培に取り組んだきのこは、**アラゲキクラゲ**、**タモギタケ**、**ハタケシメジ**、**ヒラタケ**、**エノキタケ**です。中でも**アラゲキクラゲ**は**夏場**に発生し、単価も良好なので生産者さんに注目されています。

発生を林内で行いますので、気温や湿度がきのこの生育環境に近く、空調を使わずに栽培できるので、省エネ栽培になります。また、簡易施設でも発生は空調を使用しませんでした。

この栽培方法では、シイタケ栽培を組み合わせれば、1年を通じてきのこの収穫が得られます。

是非、栽培をお試してください。



林内の栽培



簡易施設の栽培